



三小だより

学校HP



令和7年3月24日発行
No. 583
小平市立小平第三小学校



「学校・地域・家庭が互いに育て合い、こども一人一人が輝く学校」をめざして

校長 木田 明男



陽射しが明るくなり、木々の枝の先が膨らんで新芽が出てくる季節を迎えました。昇降口前のアンズがきれいな花を咲かせています。本年度1年生から6年生まで各学年の児童が、様々な体験をし、学び、成長してきました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

新年度も教育活動、学習活動等を充実させて参ります。いくつかの取組についてお知らせいたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

○学習の振り返りをもとに内容を充実させます

- ・学習活動を児童も教師もしっかりと振り返り。次につなげていきます。
- ・「あゆみ」を年2回（9月末と3月末）作成します。（CS委員会で承認済み）
※教師に時間的なゆとりが生まれることで、今まで以上に子どもへの個別の支援や対応に力を注ぐことができると考えます。
- ※通知表作成業務によって行事を配置しにくかった長期休業前の7月や12月にも行事を計画しやすくなり、行事の分散化や特色ある学校づくりに生かすことができると考えます。
- ※6年生で中学校受験を予定している場合は2学期末の評定等を個別に作成します。
- ※「交換授業」や「教科担任制」に全学年で挑戦し、学年、チーム学年で育てる仕組みをつくります。

○多様な人間関係（かかわり）を構築する機会をたくさん創ります

- ・全学年で学級編成替えを行います。
※いろんな友だちと一緒にあって、自分のことやできることをもっと知ったり、みんなと仲良くしたり、協力したりするために実施します。
- ・今までとちがうクラスになって、新しいことに挑戦したり、困ったときに助け合ったりできるようになることを期待します。
- ・特別活動（学級活動、クラブ活動、児童会活動、学校行事）を充実させます。

○こどもたちの生活にすこしでもゆとりを

- ・授業と授業の間（業間）を5分から10分に伸ばします。
※教室移動や体育の着替えなどに少しでも余裕が持てるようにします。
- ※教師も次の時間の準備に余裕ができます。

○開校145周年の記念事業

- ・全校で1学期に航空写真を撮ります。（保護者、地域の方もご参加ください。）
- ・開校145周年記念児童集会を行います。
- ・年間を通して「ふるさと三小」を意識させた教育活動を実施します。
- ・各種行事の冠に「開校145周年」をつけます。

短い春休みですが、進級、進学準備をご家族で進めてください。
ありがとうございます。

